



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年11月13日

上場会社名 株式会社 村上開明堂 上場取引所 東
 コード番号 7292 URL http://www.murakami-kaimeido.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村上 太郎
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部経営管理部長 (氏名) 長谷川 猛 TEL 054-253-1811
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日 配当支払開始予定日 平成24年12月10日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	30,650	27.2	2,544	67.0	2,774	62.3	2,517	191.5
24年3月期第2四半期	24,097	△18.2	1,523	△55.3	1,709	△52.4	863	△55.5

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 2,578百万円 (247.9%) 24年3月期第2四半期 741百万円 (△58.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	194.57	—
24年3月期第2四半期	66.74	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	48,720	31,533	62.6	2,358.29
24年3月期	46,755	29,147	60.2	2,175.37

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 30,514百万円 24年3月期 28,149百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	8.00	—	8.00	16.00
25年3月期	—	10.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	8.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成25年3月期第2四半期末1株当たり配当金10円00銭には、創業130周年記念配当2円00銭が含まれております。詳細は、本日公開の「剰余金の配当（記念配当）に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	58,500	6.5	4,250	△2.4	4,700	△10.0	3,500	43.4	270.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）嘉興村上開明堂汽车配件有限公司
詳細は、添付資料P. 3「サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するもであります。詳細は、添付資料P. 3「サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・詳細再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期2Q	13,100,000株	24年3月期	13,100,000株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	160,944株	24年3月期	159,775株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期2Q	12,939,807株	24年3月期2Q	12,942,429株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続を実施しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
(6) 重要な後発事象	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、東日本大震災からの復興需要や個人消費の復調が見られたものの、円高の継続や株式の低迷などにより回復ペースは徐々に鈍化しました。一方、世界経済全体では、欧州における金融不安、中国など新興国での景気拡大の鈍化を受け成長が緩やかなものとなりました。

主要取引先であります自動車業界においては、国内では震災後の自動車メーカーによる生産体制の回復に加え、「エコカー補助金」による環境対応車普及策の効果により、自動車生産台数は前年同期を大きく上回ることとなりました。また海外においても、販売台数の伸びは鈍化したものの依然として堅調なアジア市場や北米における堅調な需要の伸びにより自動車生産台数は前年同期を上回ることとなりました。

このような状況のもと、当第2四半期連結累計期間における売上高は、自動車用バックミラーを主力製品とするミラーシステム事業において、被災後の自動車メーカー各社における生産体制の回復と「エコカー補助金」による需要増により30,650百万円（前年同期比27.2%増）と大きく増加いたしました。利益につきましても売上高増加等により、営業利益は2,544百万円（前年同期比67.0%増）、経常利益は2,774百万円（前年同期比62.3%増）、四半期純利益2,517百万円（前年同期比191.5%増）となりました。

セグメントの業績は、次の通りであります。

①日本

被災後の自動車メーカーにおける生産体制の回復と「エコカー補助金」による需要の増加により、売上高は20,697百万円（前年同期比27.1%増）となり、営業利益は2,070百万円（前年同期比135.2%増）となりました。

②アジア

自動車需要の増加により、売上高は7,004百万円（前年同期比21.0%増）となりました。一方、利益面につきましては、洪水被害のあったタイ国生産拠点での一時的なコスト増加などの影響により、営業利益は383百万円（前年同期比50.5%減）となりました。

③北米

経済政策の効果に伴う一般消費の堅調な回復により、自動車生産台数が順調に推移する中、売上高は2,949百万円（前年同期比45.4%増）となりました。利益面につきましては売上増加や生産性の向上などにより、営業利益83百万円（前年同期は営業損失89百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における資産の残高は、48,720百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,965百万円増加いたしました。これは、主に現金及び預金が3,440百万円増加、受取手形及び売掛金が650百万円、電子記録債権が68百万円減少、商品及び製品が115百万円減少したことなどによるものです。

負債の残高は、17,187百万円となり、前連結会計年度末に比べ420百万円減少いたしました。これは、主に支払手形及び買掛金が761百万円減少、未払法人税等が237百万円増加したことなどによるものであります。

純資産の残高は、31,533百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,386百万円増加いたしました。これは、利益剰余金が2,414百万円増加したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

現時点では平成24年5月14日に公表いたしました業績予想について、特に変更はありませんが、今後様々な要因により予想数値の修正を行なう必要が生じた場合には、速やかに公表いたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当四半期連結累計期間において、嘉興村上開明堂汽车配件有限公司は嘉興村上石崎汽车配件有限公司（現社名 嘉興村上汽车配件有限公司）に吸収合併されたため、連結の範囲から除外しておりますが、当社100%子会社同士の合併のため業績に与える影響はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,661	12,101
受取手形及び売掛金	8,440	7,789
電子記録債権	832	764
商品及び製品	878	762
仕掛品	599	665
未成工事支出金	197	233
原材料及び貯蔵品	1,519	1,522
繰延税金資産	802	824
その他	1,234	416
貸倒引当金	△15	△9
流動資産合計	23,151	25,072
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	11,652	11,527
減価償却累計額及び減損損失累計額	△4,839	△4,845
建物及び構築物(純額)	6,813	6,681
機械装置及び運搬具	18,343	19,212
減価償却累計額及び減損損失累計額	△14,057	△14,156
機械装置及び運搬具(純額)	4,286	5,056
工具、器具及び備品	14,805	15,070
減価償却累計額及び減損損失累計額	△14,042	△14,414
工具、器具及び備品(純額)	763	655
土地	5,362	5,250
リース資産	371	357
減価償却累計額及び減損損失累計額	△269	△282
リース資産(純額)	101	74
建設仮勘定	933	561
有形固定資産合計	18,260	18,279
無形固定資産		
投資その他の資産	476	496
投資有価証券	2,179	1,904
投資不動産	2,049	2,181
減価償却累計額及び減損損失累計額	△437	△453
投資不動産(純額)	1,612	1,728
繰延税金資産	349	487
その他	788	813
貸倒引当金	△62	△62
投資その他の資産合計	4,866	4,871
固定資産合計	23,603	23,647
資産合計	46,755	48,720

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,532	6,771
短期借入金	1,334	1,239
未払法人税等	753	991
製品保証引当金	945	914
賞与引当金	809	897
役員賞与引当金	16	20
その他	2,073	2,088
流動負債合計	13,466	12,921
固定負債		
長期借入金	1,676	1,861
退職給付引当金	1,369	1,355
役員退職慰労引当金	834	813
資産除去債務	60	60
その他	200	174
固定負債合計	4,141	4,265
負債合計	17,607	17,187
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,165	3,165
資本剰余金	3,528	3,528
利益剰余金	22,010	24,424
自己株式	△129	△130
株主資本合計	28,574	30,987
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	803	573
為替換算調整勘定	△1,228	△1,046
その他の包括利益累計額合計	△425	△473
少数株主持分	997	1,019
純資産合計	29,147	31,533
負債純資産合計	46,755	48,720

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	24,097	30,650
売上原価	20,426	25,701
売上総利益	3,671	4,948
販売費及び一般管理費		
運送費及び保管費	369	402
役員報酬	134	132
従業員給料	600	653
賞与引当金繰入額	167	172
役員賞与引当金繰入額	18	20
退職給付費用	27	30
役員退職慰労引当金繰入額	31	23
福利厚生費	145	162
旅費交通費及び通信費	101	126
減価償却費	71	72
その他	478	608
販売費及び一般管理費合計	2,147	2,404
営業利益	1,523	2,544
営業外収益		
受取利息	6	11
受取配当金	24	26
受取地代家賃	46	76
受取ロイヤリティー	37	65
為替差益	—	8
その他	115	82
営業外収益合計	231	271
営業外費用		
支払利息	13	12
貸貸費用	15	23
為替差損	8	—
持分法による投資損失	—	1
その他	8	3
営業外費用合計	45	41
経常利益	1,709	2,774
特別利益		
固定資産売却益	2	10
受取保険金	—	914
負ののれん発生益	5	—
特別利益合計	7	925
特別損失		
固定資産処分損	57	96
特別損失合計	57	96

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
税金等調整前四半期純利益	1,659	3,603
法人税等	684	992
少数株主損益調整前四半期純利益	975	2,611
少数株主利益	111	93
四半期純利益	863	2,517

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	975	2,611
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△238	△230
為替換算調整勘定	2	199
持分法適用会社に対する持分相当額	1	△1
その他の包括利益合計	△234	△32
四半期包括利益	741	2,578
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	655	2,468
少数株主に係る四半期包括利益	85	109

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他	合計
	日本	アジア	北米	計		
売上高						
外部顧客への売上高	16,280	5,789	2,028	24,097	—	24,097
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,325	273	1	1,600	—	1,600
計	17,605	6,062	2,029	25,697	—	25,697
セグメント利益 又は損失 (△)	880	775	△89	1,566	—	1,566

(注) 本邦以外の区分に属する国又は地域は以下のとおりであります。

アジア：タイ、中国

北米：米国

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,566
「その他」の区分の利益	—
セグメント間取引消去	159
全社費用（注）	△201
四半期連結損益計算書の営業利益	1,523

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他	合計
	日本	アジア	北米	計		
売上高						
外部顧客への売上高	20,697	7,004	2,949	30,650	—	30,650
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,729	421	0	2,151	—	2,151
計	22,427	7,425	2,949	32,802	—	32,802
セグメント利益	2,070	383	83	2,537	—	2,537

（注） 本邦以外の区分に属する国又は地域は以下のとおりであります。

アジア：タイ、中国

北米：米国

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	2,537
「その他」の区分の利益	—
セグメント間取引消去	219
全社費用（注）	△212
四半期連結損益計算書の営業利益	2,544

（注） 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

当社は平成24年10月24日に、中国子会社嘉興村上汽車配件有限公司における設備投資の実施を決定いたしました。

(1) 設備投資の目的

一環生産ラインの構築による原価低減を主目的とした、設備の増設を行うものであります。

(2) 設備投資の内容

投資内容	既存工場の増設
建設場所	中華人民共和国 浙江省嘉興市 2 幢101号
建築面積	18,621㎡
延床面積	19,104㎡
投資予定額	59百万元 (概算)
資金調達方法	自己資金

(3) 設備の導入時期

着工予定	平成24年10月
完成予定	平成25年 5 月

(4) 当該設備が営業・生産活動に与える影響

平成25年 5 月に工事の竣工を予定しておりますので、平成25年 3 月期の業績に及ぼす影響はございません。